

# 新年のごあいさつ



登別市議会議長

天神林 美彦

新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり登別市議会を代表し、市民の皆さまに謹んでご挨拶を申し上げます。

市民の皆さまにおかれましては、希望にあふれた新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

日ごろから議会活動に対し特段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年4月は、市議会議員の選挙が行われ、新たな議員も加わり新体制となりました。二元代表制を再確認した上で、議会活動の充実と強化に努めると共に、これまで以上に、議会改革に取り組んでまいります。

また、議会基本条例を制定した議会としては、条例遵守へ向けた継続的で、積極的な活動が不可欠であり、常に条例を意識した『議会・議員活動』を推進し、存在感ある議会を目指し、議会からの政策提案や提起の充実に取り組んでまいります。

今後におきましても、市民の皆さまからのご意見などを十分お聞きして活発な議論を重ね、市議会の改革・活性化に取り組みながら、市民と協働する議会を目指し、全力を尽くしてまいります。

結びに、市民の皆さまにとりまして、本年もご健勝で明るく、幸せにみちあふれた実り多き年となりますことを心からご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。



登別市長

小笠原 春一

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、市制施行45周年という節目の年を迎え、登別市をより良いまちにするため、多くの方と幅広い分野で対話を重ねてまいりました。さらに、市制施行50周年という大きな節目に向けて『夢フォーラム』を開催し、まちの将来を語り合うなど、市民と行政は、皆さまが思い描くまちの実現に向けてともに取り組んでまいりました。

また、これまでも官民での交流を展開してきた神奈川県海老名市と姉妹都市提携を締結し、当市の発展に向け新たな一步を踏み出したところではあります。

さらに昨年は、市民41人が約1年半にわたり熱のこもった議論を重ねてきた『登別市総合計画第3期基本計画』を、平成27年第4回市議会定例会に提案し、10年間のまちづくりに向けて取り組みを進めているところです。

今後は、市民とともに作り上げた『登別市総合計画第3期基本計画』に基づき、より良いまちとするための課題解決に向けた取り組みを市民の皆さまの理解と参画のもと展開してまいります。

本年が皆さまにとって、幸多き年であることを心よりお祈り申し上げます。